

みずほCustomer Desk Report 2023/01/31号 (As of 2023/01/30)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	130.11
TKY 9:00AM	129.88	1.0871	141.18	GBP/USD	1.2401
SYD-NY High	130.56	1.0913	141.97	AUD/USD	0.7108
SYD-NY Low	129.20	1.0840	140.57		0.7120
NY 5:00 PM	130.44	1.0852	141.54		0.7051
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,717.09	▲ 260.99	日本2年債	▲0.0100%	▲0.0100%
NASDAQ	11,393.81	▲ 227.90	日本10年債	0.4700%	▲0.0100%
S&P	4,017.77	▲ 52.79	米国2年債	4.2392%	0.0391%
日経平均	27,433.40	50.84	米国5年債	3.6647%	0.0536%
TOPIX	1,982.40	▲ 0.26	米国10年債	3.5412%	0.0350%
ソコ日経先物	27,445.00	▲ 10.00	独10年債	2.3080%	0.0690%
ロンドンFT	7,784.87	19.72	英10年債	3.3340%	0.0135%
DAX	15,126.08	▲ 23.95	豪10年債	3.5690%	0.0000%
ハンセン指数	22,069.73	▲ 619.17	USDJPY 1M Vol	12.99%	0.11%
上海総合	3,269.32	4.50	USDJPY 3M Vol	12.67%	▲0.06%
NY金	1,922.90	▲ 6.50	USDJPY 6M Vol	12.23%	0.04%
WTI	77.90	▲ 1.78	USDJPY 1M 25RR	▲1.11%	Yen Call Over
CRB指数	274.43	▲ 3.24	EURJPY 3M Vol	12.23%	0.15%
ドルインデックス	102.28	0.35	EURJPY 6M Vol	12.10%	0.15%

【昨日の指標等】

Date	Time	独	Event	結果	予想
1月30日	18:00	独	GDP(前期比)・速報	4Q	-0.2%
	19:00	欧	消費者信頼感・確報	1月	-20.9

【本日の予定】

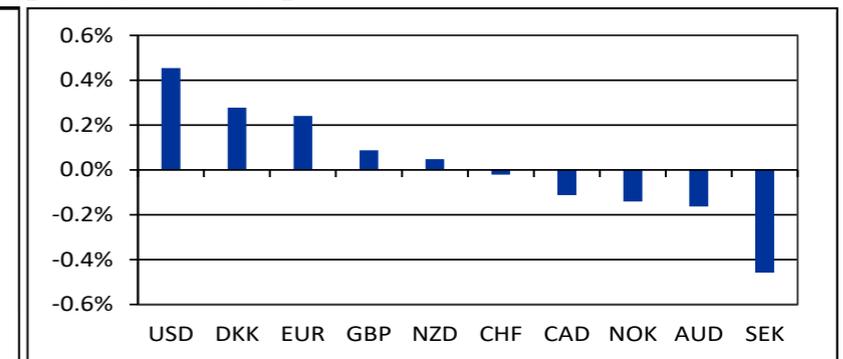
Date	Time	日	Event	予想	前回
1月31日	08:30	日	失業率	12月	2.5%
	09:30	豪	小売売上高(前月比)	12月	-0.2%
	10:30	中	製造業/非製造業PMI	1月	50.1/52.0
	16:00	独	小売売上高(前月比)	12月	-0.2%
	16:45	仏	CPI(前月比/前年比)・速報	1月	0.5%/6.1%
	19:00	欧	GDP(前期比/前年比)	4Q A	-0.1%/1.7%
2月1日	00:00	米	コンファレンスボード消費者信頼感	1月	109.0

東京	東京時間のドル円は129.88レベルでオープン。仲値にかけて強まった実需のドル買いから130.28まで上昇。ただしばらけて、「令和臨調が政府と日銀にむけて新たな共同声明について緊急提言」との報道があると、日銀の金融政策修正に関する思惑が強まる中、円買いで反応し一時129.20まで下落。その後やや水準を戻すも129円台半ばで上値重く推移し、129.51レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は129.51レベルでオープンし、ドル高・円安となった。ロンドン朝8時からおよそ1時間かけて円安が進み、上述の日銀関連発言が報道される前と同じ水準まで回復。同じ時間帯で急上昇した米長期金利による連れ高だった模様。130.07レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場では令和国民会議で政府と日銀に新たな共同声明の作成公表を求める緊急提言がされたことから、日銀金融政策変更が意識され、円買いに129.20まで急落する局面もあったものの、その後は円が売り戻れたことから130.07レベルでNYオープン。今週は水曜にFOMC、木曜にECBとBOEの理事会、金曜に米雇用統計発表とイベント尽くしで週初は調整の動きが中心となることと予想される中、ドル買いがやや先行したことからドル円は130.46まで戻す。午後はFOMC前の調整か、月末絡みのドル買いが継続したのかドル買いが継続し、ドル円は一時130.56まで戻し、130.44レベルでクロスした。一方、ユーロは海外市場で1.0854まで下落するが、スペイン1月CPIが予想を上回りユーロ買いが優勢となり1.0913まで戻し、1.0905レベルでNYオープン。朝方はドル買戻しが先行し1.0880まで反落する。その後一旦買戻される局面もあったが、米金利が上昇する中ドル買いが強まり、午後に入ると水曜のFOMCや木曜のECB理事会を控えてユーロロングをカットする動きが優勢となり、1.0840まで下落し、1.0852レベルでクロスした。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	129.50-131.00	1.0800-1.0900	140.50-142.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル/円は130円を挟んでの推移。週明けから129.70付近まで下落してオープンするも、仲値にかけては五・十日の買いフローもあり130.28まで上昇。しかし、「令和臨調が政府日銀の共同声明見直しを提言した」と伝わると一転して下落。129.20まで売りが見られた。海外時間に入ると米長期金利の上昇に伴いドル買いが優勢となり130.56まで上値を伸ばした。本日のドル/円は方向感乏しい展開を予想する。明日からのFOMC、2日のECB、週末の米1月雇用統計の発表などイベント尽くしであり週初は様子見ムードとなりを膠着感の強い相場となりそう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 小野崎・松木